

道路整備の目的と効果

自動車交通の円滑化

【現状】

- 右折車線が短いため、右折待ち車両により直進車両の通行が妨げられています。
- 特に朝夕の通勤時間帯の渋滞が顕著です。
- 交差点形状が悪いことにより、自動車の走行速度が低下しています。

【事業の効果】

- 交差点の線形を改善するとともに右折レーンを延伸することにより、自動車交通の円滑化を図ります。
- 災害時の救援活動や物資輸送のための緊急輸送道路としての機能が向上します。

歩行者の安全確保

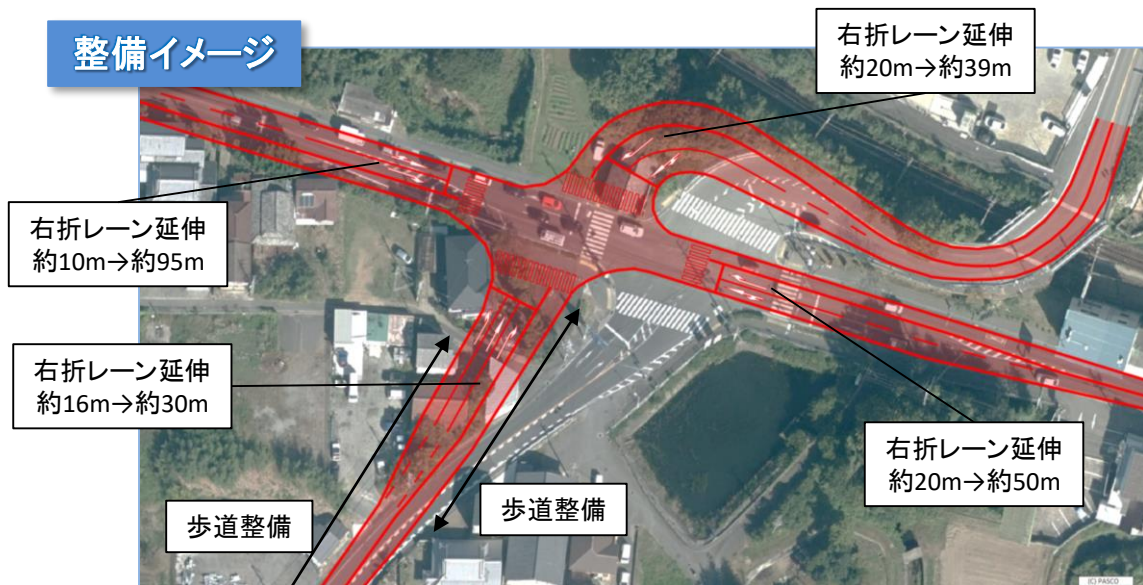
【現状】

- 平野三木線の歩道の無い区間では、歩行者と自動車の接触の危険性があります。
- 渋滞による滞留車両が死角を作り、横断歩行者が自動車から見えにくいことがあります。

【事業の効果】

- 歩道整備を行い、歩行者の安全を確保します。
- 滞留車両が少なくなることにより、横断歩行者の安全性が向上します。

整備イメージ



神戸三木線(西盛口) 道路改良事業

事業概要

西盛口交差点は、神戸三木線と平野三木線が交差する箇所であり、神戸市西部と三木市を結ぶ交通の要衝となっています。

当該箇所は自動車交通量が多いことや交差点の線形が悪いことから、度々渋滞が発生しています。また、一部の歩道が未整備であるため、歩行者の安全面においても課題があります。

これらの状況の改善に向けて、用地買収を行い、右折レーンの延伸・歩道整備などの道路改良事業に取り組みます。

現況写真



神戸市主要幹線道路ネットワーク図



【お問合せ】
神戸市総合コールセンター (8:00~21:00)
TEL: 078-333-3330 FAX: 078-333-3314

令和3年9月発行
神戸市広報印刷物登録 令和3年度 第307号 広報印刷物規格B-1類

KOBE
UNESCO City of Design

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

神戸三木線（西盛口）道路改良事業 概要図

